学校番号	T3010

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	1	第２学年	Amity English Communication Ⅰ (KAIRYUDO)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅠの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を、中学校英語の基礎の上に、さらに伸ばして行くことが目標です。そのため、聞いたり読んだりした情報や考えなどをもとに、それらについて話したり書いたりする言語活動（スピーチやペアワークなど）を多く行います。毎回の授業では、積極的にペアワークやグループワークに参加し、ミスは恐れず自分の考えや気持ちを相手に伝えることが要求されます。積極的に活動に参加してください。

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。またそのためにもできるだけ多くの語彙を身につけましょう。音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にできるだけ伝わるような音読を心がけましょう。

以上の目標を達成するには毎日の自発的な努力が何よりも必要です。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文を聞き取り、内容を理解することができる。 趣味など身近な話題について、ゆっくりはっきりと話されれば、聞き取り、概要を理解することができる。	基本的な語句や表現から構成される英文を読み、内容を理解することができる。挿絵や写真などを参考に、物語や身近な話題に関する短い英文を概ね理解することができる。	基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	前もって準備したうえで、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを簡単に紹介したり、実物を示しながら簡単な説明をすることができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や基礎的な語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題、特に学校生活や勤務先の話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点を的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson 5 The History of Chocolate	聞くこと	a：英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b：英語で読まれる大きな数字やユニット聞き取っている。 c：英語で時系列、歴史（世紀など）を理解して聞き取っている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a：和製英語を正しい英語で表した語句などを理解している。 b：進行形と動名詞の違いを理解している。 c：過去形と過去進行形の違いを理解している。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a：クラスルーム・イングリッシュを用いた問いかけに対しておおよその受け答えができる。 b：日常習慣などの受け答えができる。 c：自分の好きな食べ物や菓子などを授業で習った内容を用いてやり取りする。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の好きな食べ物や菓子などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a：歴史表現に欠かせない英語の過去形を身に付けている。 b：動名詞を正しく理解し、書くことができる。 c：動名詞を用いることで、表現方法が増すことを理解し、表現を工夫し書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			

1学期	Lesson 6 Our School	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 特色ある学校の話題（「海洋開発科」や「信楽焼」など）について、情報を聞き取っている。 c: 1人称で語られる日常的な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: 比較（原級・比較級・最上級）を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 b: 日常的な話題（学校生活など）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 日常的な話題（現在形）について、英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディグ）
		話すこと （やり取り）	a: 合づちを打ったり、聞き直したりするなど、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題（教科や時間割等）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 日常的な話題（好きな物など）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の好きな食べ物や菓子などを発表に組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 比較（原級）を用いて、同等を伝えるよう正しく書いて伝えようとする姿勢を示している b: 比較（比較級）を用いて、お気に入りの場所などについて考えや序列を正しく書いて表現する技能を身につけている。 c: 比較（原級・比較級・最上級）を用いて、お気に入りなどを順序付けて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson 7 Serendipity	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 興味深く楽しい「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて、面白いポイントなどを聞き取ろうとしている。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: 「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて、必要な情報を読み取っている。 b: 現在完了形を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 c: 「ポテトチップス・ふせん」の「思わぬ偶然の発見」ストーリーについて、面白いポイントなどを読み取れている。	定期考査 （リーディング）

2学期	Lesson 7 Serendipity	話すこと （やり取り）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 「思わぬ偶然の発見」のストーリーを別の表現で再現しようとしている。	授業中試験 （インタビュー）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の好きな食べ物や菓子などを組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （インタビュー）
		書くこと	a: 現在完了形を用いて「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて書いて伝えようとする姿勢を示している b: 現在完了形を用いて「思わぬ偶然の発見」のストーリーについて考えや感想を基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: 現在完了形を用いて「思わぬ偶然の発見」のストーリーを簡単な語句や文を用いて別の表現で再現し構成して書こうとしている。	定期考査 （ライティング） レポート
	中間考査			
	Lesson 8 Sapeurs	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 違った「態」で物事を表すことを理解している。 c: 日常的な話題（話し手の好きなもの等）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: Sapeurs（異文化理解）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 異文化ファッションに関する文に触れ、概要を捉えている。 c: 受動態が用いられた文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 感情を表す表現や語句を用い、自分の気持ちを表す叙述の働きを理解している。 b: Sapeurs（異文化理解）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 自分の好きなファッションやシンボルについて簡単な語句・表現を用いて発表するよう準備している。	授業中試験 （スピーキング）

2学期		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の視点や考えなどを組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 受動態を用いて、Sapeurs（異文化理解）について概要を正しく書いて伝えようとする姿勢を示している b: 受動態を用いて、Sapeurs（異文化理解）について自分の知ったことや感想を基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: 受動態を用いて、自分の好きなファッションやシンボルについて基本的な語句や表現を用いて、筋道立てて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） レポート
	Lesson 9 Special Makeup Effects	聞くこと	a: 分詞の形容詞的用法に慣れようとしている。 b: 「～している…」「～された…」を表す表現を理解している。 c: 本課で取りあげられる話題（特殊メイク）についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: 「特殊メイク」に関する話題について書かれた文章を資格情報を参考にして概要を捉える技能を身に付けている。 b: 話題に関する文を読み、内容を捉えている。 c: 分詞の形容詞的用法を用いられた文を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 「特殊メイク」に関する話題について、自分の気持ちや感想を表そうとしている。 b: 話題についての感想・経験など、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 自分の好きな人物や映画などと授業で習った内容について簡単な語句・表現を用いて発表する準備をしている。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の知る特殊メイクなどを発表に組入れようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 分詞の形容詞的用法を用いて、話題に関連する自分の好みの俳優や映画について概要を正しく書いて伝えようとする姿勢を示している b: 自分の好みの俳優や映画などについて基本的な語を用いて書く技能を身につけている。 c: 分詞の形容詞的用法（現在分詞・過去分詞）を用いて事象や自分の思いなどを筋道立てて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） レポート

	期末考査			
3学期	Lesson 10 Clean Water	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解し、長めの文章を理解している。 b: 関係代名詞を含む表現を理解している。 c: こんにち的な話題（水の大切さなど）について視覚情報と聴覚情報を融合しながら理解している。	授業中試験 （リスニング）
		読むこと	a: こんにち的な話題（水の大切さなど）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 話題の概要や要点を捉えて内容を理解している。 c: 関係代名詞が用いられた文を理解し、自分の経験などをふまえ内容を理解する技能を身に付けている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 関係代名詞を用いた表現や語句を用いることで、より詳細に表現できることを理解している。 b: 関係代名詞を用い、より詳しく物事について伝え合っている。 c: 関係代名詞を用い、自分の思いなども含め、より詳しく発表するよう準備している。	授業中試験 （スピーキング）
		話すこと （発表）	a：各課の発表のための例文を理解している。 b：例文を活用した発表ができる。 c：自分の知識や調べなどを組入れ、発表しようとしている。	授業中試験 （スピーキング）
		書くこと	a: 基本的な語を用いて、自分のしたいことや物事についての概要を正しく書き伝えようとしている。 b: 関係代名詞を用いることで、自分のしたいことや物事について書き伝えようとしている。 c: 関係代名詞を用いることで、自分のしたいことや物事について、より詳しく伝わるよう表現を工夫し書こうとしている。	定期考査 （ライティング） レポート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度